

事務事業評価表

担当課	総務部	庶務課	秘書係	事務事業No.	12113		
事務事業名	秘書事務費			会計	一般会計		
まちのテーマ	市民に、より身近な市政のまち			款	2	項	1
施策目標	—						
後期計画掲載頁	—	頁	個別計画	—	—	頁	—
事業期間	平成	年	～	平成	年	根拠法令・要綱等	

事業の概要	市長等の秘書業務、表彰等に関すること、市長会に関すること、姉妹都市に関すること								
事業の目的	各種政策の円滑な遂行及び市民に市政をより身近に感じていただくための施策の実施								
事業内容	市長等の秘書業務、表彰等に関すること、市長会に関すること、姉妹都市に関すること								
事業費	年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		
	総事業費（決算額）		7,067 千円		5,305 千円		4,588 千円		
	財源内訳	国庫支出金		千円		千円		千円	
		県支出金		千円		千円		千円	
		起債		千円		千円		千円	
		その他財源		千円		千円		千円	
		一般財源		7,067 千円		5,305 千円		4,588 千円	
活動指標	指標名		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値	
			実績値	実績値	実績値	(H25)	(%)	(H26)	
	①					—	—		
	②					—	—		
成果指標	1. 数値で表せる指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値	
	指標名		実績値	実績値	実績値	(H25)	(%)	(H26)	
	①					—	—		
	②					—	—		
2. 数値で表せない効果		(指標)							
		各種施策の円滑な遂行及び市民に市政をより身近に感じていただくための施策							
【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）									

評価	項目	必要性		有効性		効率性	
	評価	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化
	点数	高い	普通	普通	重複なし	普通	適正である
		3	2	2	3	2	3
今後の方向性	方向性	担当部課等のコメント（事業改善案等）					
	継続	各種施策を円滑に遂行するため、また、市民と行政の距離を縮め市民の理解と協力を得るためには欠かせない事業である。					
	評価点合計						
	15 / 18						

事務事業評価表

担当課	総務部	庶務課	行政管理係	係	事務事業No.	12114	
事務事業名	一般管理経費			会計	一般会計		
まちのテーマ	市民に、より身近な市政のまち			款	2	項	1
施策目標	-						
後期計画掲載頁	-	頁	個別計画	-	-	頁	
事業期間	平成	年	～	平成	年	根拠法令・要綱等	

事業の概要	市の行政一般管理に係る内部事務の適正執行								
事業の目的	市の行政一般管理に係る内部事務の適正執行								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話交換業務</li> <li>市民総合賠償補償保険業務</li> <li>自衛官募集業務</li> <li>行政相談業務</li> <li>議会の招集及び議案整備業務</li> <li>条例等整備に係る法制執務</li> <li>寄附募集行為の承認業務</li> <li>宿日直関連業務（宿直業務委託契約を含む）</li> <li>事業後援に関する業務</li> <li>公告式業務</li> </ul>								
事業費	年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		
	総事業費（決算額）		23,957千円		24,864千円		24,861千円		
	財源内訳	国庫支出金		13千円		12千円		12千円	
		県支出金		千円		千円		千円	
		起債		千円		千円		千円	
		その他財源		千円		千円		千円	
		一般財源		23,944千円		24,852千円		24,849千円	
活動指標	指標名		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値	
			実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)	
	①					-	-		
	②					-	-		
成果指標	1. 数値で表せる指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値	
	指標名		実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)	
	①					-	-		
	②					-	-		
	③					-	-		
	2. 数値で表せない効果								
	(指標)		行政一般管理業務の適正執行						
【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）									

評価	項目	必要性		有効性		効率性	
	評価	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化
	点数	高い	普通	普通	一部重複	普通	適正である
		3	2	2	2	2	3
今後の方向性	方向性	担当部課等のコメント（事業改善案等）					
	継続	適正かつ効率的な内部執行事務をめざし継続的に対応する。					
	評価点合計						
14 / 18							

事務事業評価表

担当課	総務部	庶務課	職員係	事務事業No.	12115		
事務事業名	人事管理一般経費			会計	一般会計		
まちのテーマ	市民に、より身近な市政のまち			款	2	項	1
施策目標	地方分権に対応するまち						
後期計画掲載頁	50	頁	個別計画				頁
事業期間	平成		年	～	平成		年
根拠法令・要綱等							

事業の概要	職員任用をはじめとする職員管理に関する事項
-------	-----------------------

事業の目的	高度化・多様化する行政課題に柔軟に対応し、迅速に目標を達成するための組織・体制づくりと職員の育成を進める。
-------	---

事業内容	職員採用試験、職員健康診断及び健康管理、福利厚生など、職員管理全般
------	-----------------------------------

事業費	財源内訳	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		総事業費（決算額）	48,027 千円	24,123 千円	20,638 千円
	国庫支出金	千円	千円	千円	
	県支出金	千円	千円	千円	
	起債	千円	千円	千円	
	その他財源	1,320 千円	1,355 千円	1,238 千円	
	一般財源	46,707 千円	22,768 千円	19,400 千円	

活動指標	指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
			実績値	実績値	実績値	(H25)	(%)	(H26)
①						—	—	
②						—	—	
③						—	—	

成果指標	1. 数値で表せる指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	(H25)	(%)	(H26)
①						—	—	
②						—	—	
③						—	—	
	2. 数値で表せない効果 (指標 )							

【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）  
 23年度までは臨時職員賃金を人事管理一般経費で予算措置していたが、24年度からは臨時職員所管課で予算措置することとしたため、24年度の決算額が減となった。

項目	必要性		有効性		効率性		
	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化	
評価	高い	普通	普通	重複なし	普通	適正である	
点数	3	2	2	3	2	3	
評価	方向性	担当部課等のコメント（事業改善案等）					
	今後の方向性	継続	市政を推進する上で職員の定数管理や計画的な採用は今後も継続して進める必要がある。また、職員の健康管理の重要性が高まっており、特にメンタル面でのケアや復職時の一定のルールづくりなどの課題への取り組み強化が必要である。				
	評価点合計	15	18				

事務事業評価表

担当課	総務部	庶務課	職員係	事務事業No.	12117		
事務事業名	職員研修事業			会計	一般会計		
まちのテーマ	市民に、より身近な市政のまち			款	2	項	1
施策目標	地方分権に対応するまち						
後期計画掲載頁	50	頁	個別計画				頁
事業期間	平成	年	～	平成	年	根拠法令・要綱等	

**事業の概要**  
職員の資質向上のための研修の実施

**事業の目的**  
高度化・多様化する行政課題に柔軟に対応し、迅速に目標を達成するための職員の育成を進める。

**事業内容**  
係長級以上の職員を対象に人事評価制度の試行を実施した。政策法務能力をはじめとする職員の資質向上に資するため、庁内研修や派遣研修を積極的に実施している。

事業費	財源内訳	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		総事業費（決算額）	7,642千円	7,465千円	7,603千円
		国庫支出金	千円	千円	千円
		県支出金	千円	千円	千円
		起債	千円	千円	千円
		その他財源	千円	千円	千円
		一般財源	7,642千円	7,465千円	7,603千円

活動指標			平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値	
	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	(H25)	(%)	(H26)	
	①	職員研修の実施	回	14	22	17	13	130.8%	15
	②	職員派遣研修への参加	回	18	17	24	30	80.0%	30
	③	特別研修への参加	回	46	46	30	45	66.7%	30

成果指標	1. 数値で表せる指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値	
	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	(H25)	(%)	(H26)	
	①	職員研修への参加数	人	1,389	874	782	800	97.8%	800
	②	職員派遣研修への参加数	人	63	77	71	80	88.8%	80
	③	特別研修への参加数	人	55	55	51	55	92.7%	55
2. 数値で表せない効果 (指標 )									

【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）

評価	項目	必要性		有効性		効率性	
		事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化
	評価	高い	普通	高い	一部重複	普通	適正である
	点数	3	2	3	2	2	3
	今後の方向性	方向性 継続 評価点合計 15 / 18 職員研修は、すぐに成果が見えるものではないが、引き続き積極的に研修の機会を職員に提供し、資質の向上を図りたい。人事評価については、今後試行を続けながら評価の効果的な運用と全職員への対象拡大を図りたい。					

事務事業評価表

担当課	総務部	庶務課	職員係	事務事業No.	12119				
事務事業名	チャレンジ雇用事業			会計	一般会計				
まちのテーマ	安心・安全なまち			款	2	項	1	目	1
施策目標	障がい者福祉の推進								
後期計画掲載頁	76		頁	個別計画					頁
事業期間	平成		年	～	平成		年	根拠法令・要綱等	

**事業の概要**  
知的障害者を雇用し、市の様々な業務を経験することにより、一般企業等への就労につなげる。

**事業の目的**  
就労意欲のある知的障がい者を1年以内の期間臨時職員として雇用し、その業務の経験を踏まえハローワーク等を通じて一般企業等への就職の実現を図る。

**事業内容**  
施設や庁用車の清掃、文書等の封筒詰め等の軽作業を指導員の指導のもとに行う。

事業費	財源内訳	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		総事業費（決算額）	5,319 千円	— 千円	4,083 千円
	国庫支出金	千円	千円	千円	
	県支出金	千円	千円	千円	
	起債	千円	千円	千円	
	その他財源	千円	千円	千円	
	一般財源	5,319 千円	千円	4,083 千円	

活動指標	指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
			実績値	実績値	実績値	(H25)	(%)	(H26)
①	雇用者数	人	2		1	2	50.0%	2
②						—	—	
③						—	—	

成果指標	1. 数値で表せる指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	(H25)	(%)	(H25)
①						—	—	
②						—	—	
③						—	—	
	2. 数値で表せない効果							
	(指標 )							

【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）

項目	必要性		有効性		効率性		
	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化	
評価	普通	低い	低い	重複なし	低い	改善の余地あり	
点数	2	1	1	3	1	2	
評価	方向性	担当部課等のコメント（事業改善案等）					
	今後の方向性	やり方改善	25年度は中途退職者が複数あったため、採用にあたっては、就労意欲の有無や障害の程度のバランスに配慮するなどの改善が必要。次年度は、就業時間を短縮し集中して就労できるように配慮するとともに、毎日規則正しく通勤できるよう指導を行い、就労経験の積み重ねに努めたい。また、採用にあたっては、面接試験において就労意欲やコミュニケーション能力に注視して採用を決定したい。				
	評価点合計	10	18				

事務事業評価表

担当課	総務部	庶務課	車両管理担当	係	事務事業No.	121110
事務事業名	車両管理費			会計	一般会計	
まちのテーマ	潤いのあるまち			款	2	項 1 目 1
施策目標	環境にやさしい循環型社会の形成					
後期計画掲載頁		頁	個別計画			頁
事業期間	平成 25 年	～	平成	年	根拠法令・要綱等	

**事業の概要**  
計画的に公用車両の入れ替えを進めるとともに、環境に優しい車両の導入を図る。

**事業の目的**  
率先して、庁用自動車に低公害・低燃費車両を導入することにより、環境への負荷を低減し、環境意識の向上を図る。

**事業内容**  
公用車両の導入にあたっては、経過年数、累積走行距離数など、入れ替え基準を満たした車両について、事業を推進するとともに、車検整備・定期点検整備を通じ、車両管理を徹底する。

事業費	年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度
	総事業費（決算額）		千円	3,590 千円	4,334 千円
	財源内訳	国庫支出金	千円	千円	千円
		県支出金	千円	千円	千円
		起債	千円	千円	千円
		その他財源	千円	950 千円	千円
		一般財源	0 千円	2,640 千円	4,334 千円

活動指標			平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
	指標名		実績値	実績値	実績値	(H25)	(%)	(H26)
	①	軽貨物EV・軽貨物・軽乗用自動車	台	1	0	1	0.0%	2
	②	小型乗用自動車	台		1	1	100.0%	1
	③	普通乗用自動車	台		1	1	100.0%	

成果指標	1. 数値で表せる指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
	指標名		実績値	実績値	実績値	(H25)	(%)	(H26)
	①	軽貨物EV・軽貨物・軽乗用自動車	台	1	0	-	-	2
	②	小型乗用自動車	台		1	1	100.0%	1
	③	普通乗用自動車	台		1	1	100.0%	
2. 数値で表せない効果 (指標 )								

【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）

評価	項目	必要性		有効性		効率性	
	評価	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化
	点数	普通	普通	低い	一部重複	低い	改善の余地あり
		2	2	1	2	1	2
今後の方向性	方向性	担当部課等のコメント（事業改善案等）					
	現状継続	電気自動車導入については、急速充電施設網確立後導入を検討するものとし、ハイブリッド車等について、率先し導入を図る。					
	評価点合計						

事務事業評価表

担当課	総務部	庶務課	行政管理係	事務事業No.	12121				
事務事業名	文書費			会計	一般会計				
まちのテーマ	市民に、より身近な市政のまち			款	2	項	1	目	2
施策目標	-								
後期計画掲載頁	-	頁	個別計画	-	-	頁			
事業期間	平成	年	～	平成	年	根拠法令・要綱等			

事業の概要	市の行政文書等に係る内部事務の適正執行
-------	---------------------

事業の目的	市の行政文書等に係る内部事務の適正執行
-------	---------------------

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>公文書公開及び個人情報保護業務</li> <li>事務機器の設置及び管理</li> <li>文書整理及び文書管理業務</li> <li>郵便物等集配業務</li> </ul>
------	--

事業費	財源内訳	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		総事業費（決算額）	24,316 千円	25,767 千円	26,194 千円
	国庫支出金	千円	千円	千円	
	県支出金	千円	千円	千円	
	起債	千円	千円	千円	
	その他財源	千円	千円	千円	
	一般財源	24,316 千円	25,767 千円	26,194 千円	

活動指標	指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
			実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)
①						-	-	
②						-	-	
③						-	-	

成果指標	指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
			実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)
①						-	-	
②						-	-	
③						-	-	
2. 数値で表せない効果								
(指標 )			行政一般管理業務の適正執行					

【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）

項目	必要性		有効性		効率性	
	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化
評価	高い	普通	普通	一部重複	普通	適正である
点数	3	2	2	2	2	3
評価	方向性	担当部課等のコメント（事業改善案等）				
	今後の方向性	継続				
	評価点合計	14 / 18 適正かつ効率的な内部執行事務をめざし継続的に対応する。				

事務事業評価表

担当課	総務部	庶務課	市民活動支援係	事務事業No.	12181
事務事業名	市民活動サポートセンター運営事業			会計	一般会計
まちのテーマ	市民に、より身近な市政のまち			款	2 項 1 目 8
施策目標	市民とともにつくるまちづくりの推進				
後期計画掲載頁	40	頁	個別計画		頁
事業期間	平成22年	～	平成	年	根拠法令・要綱等 市民活動サポートセンター設置及び運営要綱

**事業の概要**  
 第4次総合計画の基本構想に掲げられた市民参加と協働のまちづくりを実現するため、市民活動支援機構検討委員会における検討結果を踏まえ、平成22年4月、西庁舎1階に市民活動団体のみなさんが利用できる事務機器やミーティングスペースを備えた市民活動サポートセンターをスタッフ3人体制でスタートさせた。

**事業の目的**  
 市民参加と協働による市政運営をめざして、自治会や市民団体の自主的なまちづくり活動がより活発に行えるよう市民活動サポートセンターを開設し、活動へのアドバイスや行政担当部署との橋渡しをするとともに、団体間の交流や連携が図れるような事業を展開し、団体の活動を側面から支援する。

**事業内容**  
 ○市民活動における相談や助言 ○各種助成金制度の紹介や申請時の支援 ○市民活動情報の収集および発信  
 ○打合せスペースの提供 ○まちづくりフォーラムや各種講座、セミナーの開催  
 ○貸出用事務機器等 ・カラーコピー（有料） ・オフセット印刷（有料） ・紙折り機 ・裁断機  
 ・電動ホチキス ・ノートパソコン ・投影プロジェクター ・スクリーン ・レーザーポインター  
 ・フミネーター ・屋外用放送器 ・AED

年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費 財源内訳	総事業費（決算額）	1,963 千円	2,283 千円	2,597 千円
	国庫支出金	1,339 千円	千円	千円
	県支出金	千円	千円	千円
	起債	千円	千円	千円
	その他財源	千円	千円	120 千円
	一般財源	624 千円	2,283 千円	2,477 千円

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
指標名		実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)
①	まちづくりフォーラム	1	1	1	1	100.0%	1
②	講座・セミナー	-	1	1	1	100.0%	1
③	運営委員会	-	-	1	1	100.0%	1

1. 数値で表せる指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
指標名		実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)
①	登録団体数	81	101	121	110	110.0%	130
②	利用者数（電話含）	2,993	3,564	4,477	3,500	127.9%	4,500
③	印刷機利用回数	269	396	449	400	112.3%	450
2. 数値で表せない効果 (指標 )							

【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）  
 開設当初は知名度が低く、利用を呼び掛けるための周知に苦労したが、市民の皆さんにも市民活動サポートセンターの存在が浸透しつつあり、利用実績面での増加が図られた。

項目	必要性		有効性		効率性	
	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化
	評価	高い	普通	高い	重複なし	普通
点数	3	2	3	3	2	3
評価	方向性	担当部課等のコメント（事業改善案等）				
	今後の方向性	今後団体どうしの自発的な交流が盛んになるよう市民活動サポートセンターを利用した集いの企画を検討し、実践していきたい。時間の経過とともに登録団体の活動が縮小したり、休止状態になるケースがあるため、説明会やイベントの通知を送るなどして現況の把握に努めている。また、定期的にアンケート調査を実施し、より詳細な状況を確認していきたい。				
	評価点合計	16 / 18				

事務事業評価表

担当課	総務部	庶務課	市民活動支援係	事務事業No.	12182
事務事業名	市民活動促進事業			会計	一般会計
まちのテーマ	市民に、より身近な市政のまち			款	2 項 1 目 8
施策目標	市民主役のコミュニティの振興				
後期計画掲載頁	44	頁	個別計画		頁
事業期間	平成19年	～	平成	年	根拠法令・要綱等

**事業の概要**  
 第4次総合計画の基本構想に掲げられた市民参加と協働のまちづくりの実現には、地縁型組織である自治会や隣組、テーマ型組織であるNPO法人や市民活動団体等のいずれの活動も重要な役割を担っており、その活動が円滑に実践でき、さらなる連携や拡大につながる様支援を行う。

**事業の目的**  
 市民活動と協働による市政運営をめざして、自治会や市民団体の自主的なまちづくり活動がより活発に行えるよう支援を行い、自治会やNPO法人、市民活動団体が積極的に活動しやすい環境を整える。

**事業内容**  
 ○地縁型組織関係 ・市連自治会事務局業務 ・大町地区連自治会事務局業務 ・地縁団体登録、証明業務  
 ○テーマ型司式関係 ・NPO法人設立支援業務 ・市民活動団体登録支援業務  
 ○団体活動に必要な各種助成金等の獲得に向けた支援業務 ○団体運営等にかかわる相談、助言業務  
 ○団体間交流、コーディネータ業務

事業費	財源内訳	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		総事業費（決算額）	17,604 千円	20,218 千円	24,680 千円
	国庫支出金	千円	千円	千円	
	県支出金	千円	千円	千円	
	起債	千円	千円	千円	
	その他財源	千円	2,400 千円	7,200 千円	
	一般財源	17,604 千円	17,818 千円	17,480 千円	

活動指標	指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
			実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)
①	市連自治会総会	開催回	2	2	2	2	100.0%	2
②	常任委員会	開催回	5	4	4	4	100.0%	4
③	まちづくりフォーラム	開催回	1	1	1	1	100.0%	1

成果指標	1. 数値で表せる指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)
①	自治会加入率	%	70.1	70.1	69.9	70.5	99.1%	70
②	市内NPO法人総数	団体	16	18	18	20	90.0%	20
③								
	2. 数値で表せない効果 (指標 )							

【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）  
 平成22年4月に市民活動サポートセンターがオープンしたことで、各種団体が気軽に利用できるようになり、さまざまな支援を通じて活動しやすい環境となった。

項目	必要性		有効性		効率性		
	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化	
	評価	高い	普通	高い	重複なし	普通	適正である
点数	3	2	3	3	2	3	
評価	方向性	担当部課等のコメント（事業改善案等）					
	今後の方向性	継続	自治会加入率の低下が組織の運営に及ぼす影響が強いため、市連自治会では加入促進運動を継続して展開してきた。即効的な手段はなく、引き続き継続的な粘り強い取組みが必要である。自治会はそれぞれ独立した任意団体であるため、行政側から画一的な運営指導ができない。運営実態アンケートを通じて集約された他自治会の状況を参考にできるように一定期間ごとに調査を実施したい。				
	評価点合計	16	18				

事務事業評価表

担当課	総務部	庶務課	市民活動支援係	事務事業No.	12183
事務事業名	きらり輝く協働のまちづくり事業			会計	一般会計
まちのテーマ	市民に、より身近な市政のまち			款	2 項 1 目 8
施策目標	市民とともにつくるまちづくりの推進				
後期計画登載頁	40	頁	個別計画		頁
事業期間	平成19年	～	平成		年 根拠法令・要綱等

**事業の概要**  
 市民活動団体が市内において、自らの知恵と工夫により自主的に行う活動で、地域や市全体の活力・魅力の向上、市民生活の向上等を目的とする公益的な活動を助成対象とする。  
 地域づくり活動・伝統文化継承活動においては、毎年4月に開催される公開審査会で計画を発表し、市民から選ばれた審査員の審査により助成額が決定する。

**事業の目的**  
 市民活動団体が自主的に取り組むさまざまなまちづくり活動に対し、財政面から支援することにより、市内各地域、各分野における市民参加と協働のまちづくり活動の促進を図る。

**事業内容**  
 補助金の区別は下記のとおり（補助率 最大10/10）  
 ・地域づくり活動 年間助成額上限 150万円 助成可能年数 3年  
 ・伝統文化継承活動 年間助成額上限 30万円 助成可能年数 1年  
 ・花づくり活動 年間助成額上限 20万円 助成可能年数 10年

年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費 財源内訳	総事業費（決算額）	11,988 千円	14,757 千円	15,119 千円
	国庫支出金		千円	千円
	県支出金		千円	千円
	起債		千円	千円
	その他財源	10,000 千円	10,000 千円	千円
	一般財源	1,988 千円	4,757 千円	15,119 千円

活動指標	指標名	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
			実績値	実績値	実績値	(H25)	(%)	(H26)
①	公開審査会	開催回	1	1	1	1	100.0%	1
②	中間調査	開催回	2	2	2	2	100.0%	2
③	最終報告会	開催回	1	1	1	1	100.0%	1

成果指標	1. 数値で表せる指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値	
	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)	
①	地域づくり活動	助成団体	9	12	12	10	120.0%	10	
	②	伝統文化活動	助成団体	2		1	1	100.0%	1
	③	花づくり活動	助成団体	38	38	35	38	92.1%	38

2. 数値で表せない効果  
 （指標 ）

【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）  
 過去に助成した地域づくり活動団体において、助成金のほとんどを備品購入費に充てた事業があったことから、より事業目的の達成を図るために備品購入費の割合に一定の基準を設けた。  
 審査員が毎年変わると審査基準の統一性が担保されないため、一部の審査員に継続委嘱することとした。  
 公開審査会に臨む際、事務局及び審査員が事前の書類審査を十分に行うため、申請期間を前倒した。

項目	必要性		有効性		効率性	
	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化
評価	高い	高い	高い	重複なし	高い	適正である
点数	3	3	3	3	3	3

評価	方向性	担当部課等のコメント（事業改善案等）					
	今後の方向性	継続	市民活動団体に対して実施したアンケートによると、団体の活動資金の確保が大きな課題となっており、この事業が果たす役割は非常に大きい。 助成金対象期間に団体の活動基盤を確保し、助成金終了後に独自の活動資金調達方法を確立するなど、自立した活動が継続できるよう指導している。				
	評価点合計	18 / 18					

事務事業評価表

担当課	部	選挙管理委員会	課	係	事務事業No.	12413				
事務事業名	選挙管理委員会一般経費				会計	一般会計				
まちのテーマ	-				款	2	項	4	目	1
施策目標	-									
後期計画掲載頁	-		頁	個別計画		-			頁	
事業期間	平成		年	～	平成		年	根拠法令・要綱等		

**事業の概要**  
市選挙管理委員会の事務執行全般に関すること

**事業の目的**  
選挙人名簿の適正な管理並びに選挙管理委員会連合会等の連絡調整及び事務研修会の開催

- 事業内容**
- 選挙管理委員会の開催
  - 選挙人名簿の管理（登録、抹消、移替え、縦覧ほか）
  - 選挙管理委員会連合会事務
  - 検察審査会委員の選定及び資格審査

事業費	財源内訳	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		総事業費（決算額）	2,034 千円	1,852 千円	19,897 千円
		国庫支出金	千円	千円	千円
		県支出金	2 千円	1 千円	5 千円
		起債	千円	千円	千円
		その他財源	千円	千円	千円
		一般財源	2,032 千円	1,851 千円	19,892 千円

活動指標			平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)
	①					-	-	
	②					-	-	
	③					-	-	

成果指標	1. 数値で表せる指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)
	①					-	-	
	②					-	-	
	③					-	-	
2. 数値で表せない効果								
(指標 )								
選挙管理委員会一般管理業務の適正執行								

【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）

評価	項目	必要性		有効性		効率性		
		事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化	
	評価	高い	普通	高い	重複なし	高い	適正である	
	点数	3	2	3	3	3	3	
	方向性	担当部課等のコメント（事業改善案等）						
今後の方向性	継続	選挙人名簿の適正な管理並びに選挙管理委員会連合会等の連絡調整及び事務研修会の開催など、適正かつ効率的な事務を継続的に執行する。						
評価点合計	17 / 18							

事務事業評価表

担当課	部	選挙管理委員会	課	係	事務事業No.	12421	
事務事業名	選挙啓発一般経費			会計	一般会計		
まちのテーマ	-			款	2	項	4
施策目標	-			目	2		
後期計画登載頁	-	頁	個別計画	-	-	頁	-
事業期間	平成	年	～	平成	年	根拠法令・要綱等	

**事業の概要**  
公正で明るい選挙執行をめざし、選挙に対する市民の関心を深めるため、選挙啓発の総合的な企画に取り組み、明るい選挙の実現を推進する。

**事業の目的**  
公正で明るい選挙執行をめざし、選挙に対する市民の関心を深めるため、選挙啓発の総合的な企画に取り組み、明るい選挙の実現を推進する。

- 事業内容**
- ・常時啓発の推進
  - ・選挙時街頭啓発実施
  - ・明るい選挙啓発ポスターの募集及び作品展示
  - ・明るい選挙推進県大会、各種研修会への参加
  - ・新成人への啓発

年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費 財源内訳	総事業費（決算額）	196千円	177千円	160千円
	国庫支出金	千円	千円	千円
	県支出金	千円	千円	千円
	起債	千円	千円	千円
	その他財源	千円	千円	千円
	一般財源	196千円	177千円	160千円

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
指標名		実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)
①	明るい選挙推進協議会の開催	回	1	1	1	100.0%	1
②	啓発ポスターの募集及び展示	件	105	105	82	74.5%	100
③	新成人への選挙啓発	人	393	395	396	107.3%	383

1. 数値で表せる指標		平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	達成率	次年度目標値
指標名		実績値	実績値	実績値	H25	(%)	(H26)
①					-	-	
②					-	-	
③					-	-	
2. 数値で表せない効果							
(指標)		選挙投票率の向上に向けた該当啓発により、投票率の向上を目指す。					

【備考】（事業開始時からの状況変化や改善点、指標・目標値が設定できない場合の理由）

選挙種別により投票率の変動がある。

項目	必要性		有効性		効率性	
	事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化
	評価	高い	普通	高い	重複なし	普通
点数	3	2	3	3	2	3
評価 今後の方向性	方向性	担当部課等のコメント（事業改善案等）				
	継続	若年層の選挙に対する意識向上と有権者の選挙投票率の向上に資する当啓発活動を積極的かつ継続的に実施する。				
	評価点合計					
16 / 18						